

## 第 8 回定例教育委員会 会議録

開催月日 令和4年10月19日(水)

開催時間 午後3時30分から午後4時45分まで

開催場所 教育委員会室

出席委員 教育長 手島 俊樹  
教育長職務代理者 岡部 和子  
教育長職務代理者 松坂 浩志  
委員 小澤 幸子、橋本 幸子

出席職員 教 育 次 長 降 簾 友 宏  
教 育 監 萩 原 章 司  
教 育 監 市 川 敏 也  
理 事 藤 原 鉄 也  
次長(総務課長) 河 野 公 紀  
教育企画室長 望 月 勝 一  
福利給与課長 田 草 川 耕 一  
学校施設課長 古 屋 ひ と み  
高校教育課長 高 見 澤 圭 一  
義務教育課長 秋 山 克 也  
特別支援教育・児童生徒支援課長 鷹 野 美 香  
生涯学習課長 成 島 仁 也  
保健体育課長 金 井 哲 也  
総務課政策企画監 武 井 俊 人  
総務課課長補佐 前 島 宏 文  
総務課主査 新 海 佐 貴  
総務課主事 数 野 浩 己

総 務 課 課 長 補 佐 佐 石 原 竜  
教 育 企 画 室 主 幹 天 野 信 一  
主 任 細 田 美 保  
生 涯 学 習 課 主 幹 伊 藤 宏 紀

傍聴人 0 名

報道 0 名

会議要旨

### [ 教育長開会宣言 ]

長澤委員から都合により会議を欠席する旨の届け出があった。委員の任期満了にともない、10月18日付けで任命された新しい委員の紹介があった。

教育長職務代理者については、岡部委員に加え、新たに松坂委員を指名した。

議案第29号、第30号、報告事項6は、個人情報に関する案件である旨が教育長から発言され、出席委員全員が了承のうえ非公開とした。

### 1 議 案 第 29 号 職員の処分について

[説明] 総務課  
(非公開：会議の要旨)

職員の処分について、事案の経緯、処分の概要、今後の対応等の説明を受け、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

第 30 号 山梨県社会教育委員の委嘱・任命について

〔説明〕 生涯学習課

(非公開：会議の要旨)

山梨県社会教育委員の委嘱・任命について、委嘱の基準や委員の定数等に関する説明、委嘱・任命する委員名簿の提示があり、全委員の賛同により原案どおり決定された。

【原案どおり決定】

2 報告事項

(6) 令和4年度山梨県教育功労者表彰について

〔説明〕 総務課

(非公開：会議の要旨)

令和4年度山梨県教育功労者表彰について、表彰制度の経緯や学校教育・学校保健・学校給食の各分野の被表彰者、表彰式の日程等の報告を受け、全委員の賛同により了知された。

【了知】

3 その他報告

(9) 令和4年度中学校卒業予定者の第1次進路希望調査結果の概要について

〔説明〕 教育企画室

岡 部 委 員      いつも夏休みが終わるとテストがあつて、今回は9月20日を基準日にして進路希望調査をしています。その間のオープンキャンパスはコロナがあつたので今年はどうだったのかということと、オープンキャンパスは子どもたちにとって体験もあつたり先輩の姿を見たり、先生の優しさを感じたりする、とっても大切なものなんです。今年はどうのようにオープンキャンパスをやられたのか教えてください。

望 月 室 長      オープンキャンパスにつきましては、今年の夏以降はコロナも落ち着いてきたということで、かなり多くの学校が通常に近い形で開催しております。オープンキャンパスを行って、中学生や保護者にその学校のことを知ってもらうことは非常に重要と考えております。聞いた話ですが、甲府工業高校は、保護者も含めてオープンキャンパスを実施し、学校のことを知ることが出来ると保護者からも好評だったと聞いております。昨年度はコロナにより出来にくい状況がありましたが、今年度は概ね実施しているという状況でございます。

岡 部 委 員      ありがとうございます。昨年度と大きな変動はないですが、例えば塩山高校の希望者は昨年同様、大変少なく0.43倍となっています。そこで塩山高校のオープンキャンパスはどのようにやったのかなと思ひました。希望者を増やすために、アピール力や広報力、そういうものを考えて学校も行っているとは思ひのですが、中学校にどう働きかけたのか、反省もおありだとは思ひのですが、今回もまた一番少ない数値だった気がする。その辺りのところは、教育委員会としてご指導があつたのか無かつたのか。教育委員会としては、そういうことは一切言わない、やはり学校で考えてもらいたいというのが傾向だと思ひますけれども、教えてください。

- 望月室長 塩山高校のオープンキャンパスの詳しい状況については、状況を確認してお知らせしたいと思います。  
塩山高校でも生徒獲得に向けて特色あるPRについては色々と努力をしていると聞いておりますが、なかなかPRが保護者を含めて浸透しきれていないところがあるのかなとは思いますが、引き続き助言していきたいと考えております。
- 岡部委員 これを見て、今度は定員を考えるわけですね。コースは全部ですね。これからまた定員をどのようにするかというところですね。
- 望月室長 希望者が少ないから直ちに定員を減らすということではなく、様々なことを総合的に勘案して定員を検討させていただくこととなります。
- 岡部委員 やはりオープンキャンパスに大勢来ていただくためには、中学校との連携を取ったほうがいいのかと思っただけです。ありがとうございました。
- 橋本委員 甲府を中心として倍率が高く、県境の他県と接してるところは割と低いのかなという印象を受けました。人口に則してという傾向はあるのでしょうか。それから、県境ですと他県を受けたりといったことがあるのでしょうか。他県からこちらの県を受けるといったことはまだ多分、数は出てないのかなとは思いますが、その辺りのことが毎年どのような状況なのかを教えてください。
- 望月室長 普通科などへの入学希望者数で見ると、甲府地域への流入率は32.5%で例年と大きな変化はありません。前期募集で見ると、甲府地域への流入率は37%であり、昨年度と比べ3.3ポイント増加となっており、令和元年度に続き過去2番目の高さとなっております。他地域へ流出率が高い地域は、南アルプス地域が73%、峡南地域が50%、峡東地域が44%となっており、県境の東部地域で27%、峡北地域で23%程度が他地域に流出しております。
- 岡部委員 昨日南部町方面に救急法訓練の関係で行ってきたのですが、20分で清水に行けると聞きました。清水に行く子どもは皆戻ってこないという話を、お母さん方がしていたのですが、やはり県境に近いところはそうなんだろうということと、私は新体操をしているのですが、東京の新体操クラブがあるために高校もそちらに行くとか、長坂で新体操をやっているお子さんは、長野県に行くという話も聞きます。県境の人たちは、どうしてもそういうような考えになるのかななんて思ったりもしました。以上です。
- 小澤委員 通信制の高校が増えてきているということですが、何か要因の分析はあるのでしょうか。
- 望月室長 原因を分析する調査ではないので何とも言えませんが、通信制の特色である多様な学習を望む生徒が増えてきているのではないかと思います。
- 小澤委員 通信制に進学した後に、その進学先に満足しているかというような、そういう調査はしているのでしょうか。

- 望月室長 県内の中央高校の通信制の状況については調査しておりますが、県外の通信制高校に通っている生徒については、調査しておりません。
- 小澤委員 県内の公立高校に進学した生徒について、満足度調査などはしているのでしょうか。
- 望月室長 県内の公立高校に進学した生徒については、高校改革アンケートというものを実施しております、年度末に改めてご報告したいと考えております。
- 小澤委員 ありがとうございます。
- 松坂委員 県外の高専希望者が7名となっておりますが、県外の高専の競争率はどんな状況なのかということと、希望している7名は県外の高専の情報を特別に持っている人達なののでしょうか。  
県外の高専の倍率が高くなっているのではないかと考えているんです。県内には高専がないので、甲府工業の専攻科だけで本当に良いのかどうかを考える時に、県外の高専の倍率を知ることが今後の専攻科のあり方を考える上で参考にならないかなと思うんです。
- 望月室長 県外の高専の倍率については、今情報が手元にありませんので、後程お示しします。
- 松坂委員 はい。
- 教育長 そこはまた調べて対応をお願いします。
- 岡部委員 私も中学3年生の担任をした時に、就職先については知人を通してしか知りませんでした。県内の中学校の先生達に対しては、高校のように就職ガイダンスというものがなかったので、やはりこれからそういう子がだんだん少なくなるとは思いますが、やはり中学校の先生達は進路指導ばかり意識するのではなくて、そういう就職の子についても意識すべきかな、このガイダンスも考えるべきかなと思っただけです。以上です。
- 橋本委員 5ページの3その他に不詳と記載があります。病気という方は分かるのですが、まだ進路が決められないという方がいて、もしかしたらこの中に今言われてるヤングケアラーという人達や外国籍の子が含まれていないのかなと心配です。どういう状況なののでしょうか。
- 望月室長 調査基準日9月20日時点で調べ、進路未定や病気療養中の者を不詳としたものです。
- 橋本委員 ありがとうございます。

教 育 長 様々な観点から、もう少し検討していく必要があるのかなと思います。年末に、実際に高校に在学している1年生に対して、満足度やなぜ志望としたのかというアンケート調査の実施予定もごございます。そういったものも合わせながら、また高専についても検討していきたいと思います。今回は、第1回目の進路希望調査の数の集計が主眼でございますので、細かい分析については、改めて、そういったアンケートも含めまして確認をしていきたいと思います。

【 了 知 】

〔 教育長閉会宣言 〕

以 上